

「種山ヶ原はいま⑱」

レンゲツツジが咲き、カッコーが鳴き、東菊も増えて、広がりを見せています！
春リンドウもかわいいです。種山ヶ原には仏様や神様が遊んでいるようです！
蓮華つつじを羽織った仏様が、東菊の上には妖精が舞い降りて…



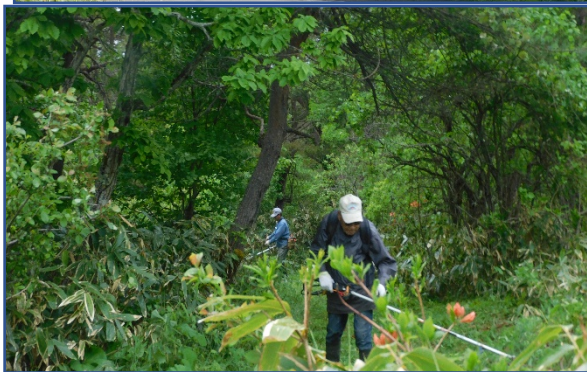
山つつじの後にレンゲツツジ



物見山にも東菊が増えてきました。6/25 頃に種になって飛んでいくので、草刈りです。



キャンプ場、オートキャンプ場に今年もいっぱい来ています。



雲の中で草刈りです。種山ヶ原を訪れる人は花を楽しみに来る人が多いので、季節の花は刈らないようにしているのですが……。

6月28日 賢治の森の草刈り 3名

今回は東菊の花が終わり、種が飛ぶ時を待っての草刈り。多分来年もいっぱい花が咲いてくれると思う。帰る途中、「賢治の詩碑はどこにありますか？」と聞かれ、また戻って案内しました。とても喜んでくれました。「自分が生まれた所にこんな良い所があったんだ。」と。

今年も「モリアオガエル」が卵を増やしていた。実は去年までは道路に覆いかぶさった柳の枝に卵を産んでいたのだが、昨年秋伐採されて心配していたのです。今年はイタドリの葉に産み付けていました。

29日 物見山の草刈り。ここにも東菊が多くなってきた。今日は強風で特に大変でした。機械が飛ばされそうになった。レンゲツツジも増えてきてうれしい。物見山の頂上には南部藩と伊達藩の藩境塚があったというので、探してみたがどこか良く分からなかった。50年程前の調査記録によると、三角点付近らしいが、痕跡はなかった。今は、奥州市・住田町・遠野市の境になっている。



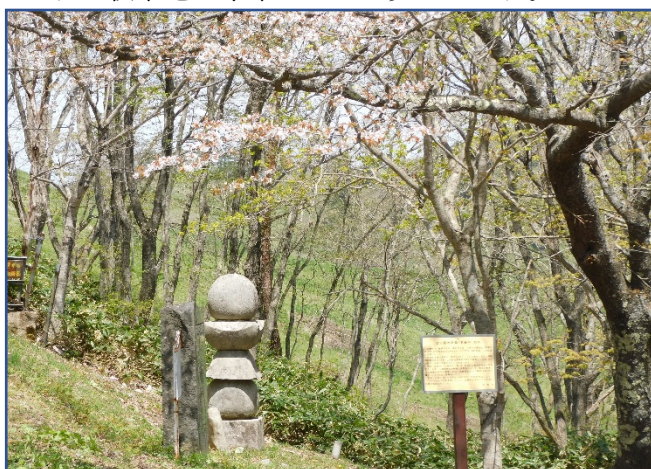
右図が日本一長い藩境(金ヶ崎・駒ヶ岳～釜石市・唐丹＝約 130 km)。物見山もその一つ。



ヒバリの牧草地 今年はずいぶん少ないです。



ヤマナシの花がいっぱい。この実は固いんだよな。



桜の下の五輪峠



山桜のむこうにアメダスが

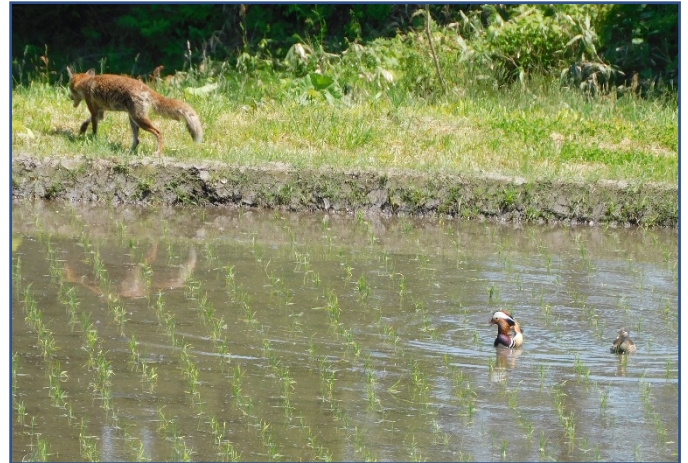


とことん水車と菜の花畑



笹ノ田の山桜 今年は何か変です





おしどり夫婦が田んぼのあぜ道で休んでいると、キツネ君が静かに近づいてきたのです。オシドリの夫はそれに気づき慌てて田んぼに。さすがのキツネも田んぼには入れずすごすご。めでたしめでたし！



キジ(雉)の雄 (いつもこの辺にいるから巣が) 雌 アナグマも増えてきました。野獣王国です

カモシカ

天然記念物ですが、増えに増え農家は悲鳴を上げています。賢治の森でも草刈りの時、百合を大切に守っているのですが、花咲く頃にカモシカに食べられ、一度も花を見たことはありません。これが自然なのでしょうか。

おい、少しは遠慮しろよ！

時には俳句の碑を読んでいる？カモシカも。



河東碧梧桐の句碑

「人首と 書いて何と読む 寒さかな」